

令和7年度石川県防災総合訓練において災害時における当局の支援策をPR

総務省北陸総合通信局（局長：片山 寅真）は、令和7年11月2日（日）、令和7年度石川県防災総合訓練（主催：石川県、かほく市）が開催され、かほく市立高松中学校において、移动通信機器の貸与訓練・移动通信機器等の展示を実施しました。

今回の訓練では、邑知湯断層帯を震源とする震度7の地震が発生したとの想定のもと、県庁に設置された石川県災害対策本部から非常時連絡網を使って関係機関に出動要請非常通信訓練が行われ、当局も直ちにリエゾン要員の派遣と移动通信機器の貸与が可能な点について報告しました。

また、当日は冷たい雨模様でしたが、今年度訓練の副会場となった高松中学校のグラウンドに設けられた当局のブースでは、被災した自治体に対して無償で貸与可能な臨時災害放送局設備、移动通信機器、衛星インターネット機器(starlink)等を展示し、来場された方々に当局の災害時における支援について周知啓発を行いました。

北陸総合通信局は、自治体をはじめとする関係機関との連携強化を図り、引き続き地域の安全・安心に貢献していきます。



災害時に貸与可能な移动通信機器、starlinkを展示・実演した当局ブースの様様